



深尾善弘さん
 （一社）滋賀人共同創業者／（一社）
 カン／（株）まっせ／飲食店経営
 #近江八幡中出身 #テニス部 #滋賀 #大分
 #東京 #近江八幡 #好きなことしてナンボ
 #見た目のほうがまじめ #なかったらつくる

深尾善弘さんは本校での思い出を「入ってすぐのところ、周りの人に勉強で負けたことから勉強が得意だというアイデンティティがなくなってしまうってショックだった。さらに授業の速さについていけなかったこともあって、それから部活に全力で取り組んでいた。そのため3年生の夏のセンター模試ではひどい成績

「1つ、自分のビジネスを持つことだ。高校生は今食事や

になった」と振り返られた。

生活費を親に頼っているが、大学生や社会人になればアルバイトなどでお金を稼がなくては行けない。今のうちにアルバイトの経験を培っていなければ将来仕事をなぐしたときに不安になるだろう」と明かさ

れ「若いうちに得意なことをサービスタとして提供してお金を得られるようになってほしい」と助言された。

総合教養講座 参加者紹介③

石原理恵さんは自身の高校時代について「課外活動に熱心に取り組む、勉強がおろそかになっていた。先生に勉強さえできればと言われた」と明かされた。卒業後は名古屋の私立大に進学されたという。石原理恵さんは「特に行きたい大学ではなかった。だからつまらない大学生生活だった」と振り返られた。

石原さんは現在、東京で勤務されている。石原さんは東京で働くことについて「仕事の選択肢が多い。またテレビで紹介されていた東京のお店にもいつでも行くことができる。東京に住む前から東京は自分に合わないと思わないでほしい」と答えられた。

猫かぶりで本音にウソをつくことが多い性格だと明かされた石原さん。生徒に向けて「自分のなかで、これでいい、ではなくこれが良いと思ったことが本音だと思う。みんなにはその本音を大事にして大学など進路を選択してほしい」と助言され、やりたいことがわからないときについて「周りの人に自分に向いていることについて聞いたり、目についたことをやってみたりしてほしい」と締められた。



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号



石原理恵さん
 株式会社日本A・T・M経理財務部購買グループ

#彦根東中出身 #新聞部 #岐阜 #イギリス
 #愛知 #東京 #継続力 #猫かぶり #童顔
 #類は友を呼ぶ